

藤元明 FUJIMOTO Akira

1975年 東京都生まれ

2000年 FABRICA s.p.a(イタリア)在籍

2002年 東京藝術大学大学院美術研究科デザイン専攻修士課程 修了

[主な展覧会]

- 2021年 個展「海の近景-FOREGROUND OF SEA-」, IINA Park Kawaguchi, 埼玉
個展「海ごみのあと」, WATOWA Gallery, elephant studio, 東京
- 2020年 オンライン展覧会「ソノ アイダ* #COVID-19」
インスタレーション「2021#火葬」 TOKYO 2021, 松井建設小場プラント, 茨城
- 2019年 個展「陸の海ごみ-The Marine Garbage of Land-」, Gallery A4, 東京
アートイベント「TOKYO 2021」総合ディレクション, 旧戸田建設本社ビル, 東京

[作品URL]

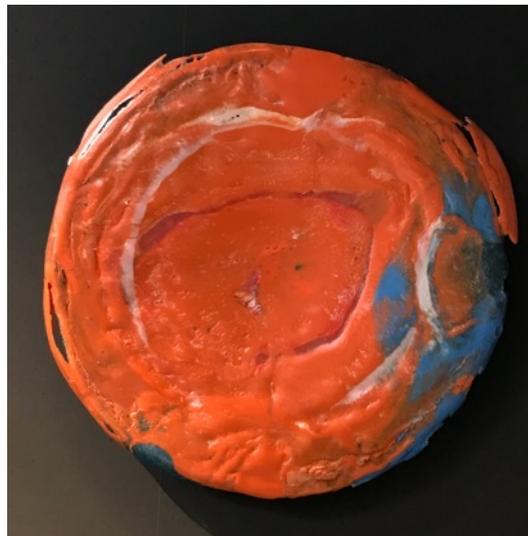
www.vimeo.com/akirafujimoto

www.sonoaida.jp

www.tokyo2021.jp/archive/

社会現象や環境問題をモチーフに、さまざまなメディアでアートプロジェクトを展開する。主な展示に「ソノ アイダ #COVID-19」

「TOKYO 2021」など。「海ごみ」を扱った《Last Hope Series》は、漂着する海洋プラスチック(漂着ごみ)を熱して溶かし、圧力をかけ再形成した作品。近年注目される海洋プラスチックの再生利用は非常に難しく、世界的な問題となっている。藤元は海ごみをアート作品に転換、新たな価値を生み出すことで海ごみの問題を人々に伝えていく。こうしたアーティストの創造的なアクションが人類の「Last Hope-最期の希望-」の松明となるだろう。



《Last Hope Sun #02》
2021
world mixed plastics
(世界のプラスチック/海ごみ)
450×450×50mm



《Last Hope Sun #07》
2021
world mixed plastics
(世界のプラスチック/海ごみ)
450×450×50mm